

REPORT 2024

2024年9月末の状況



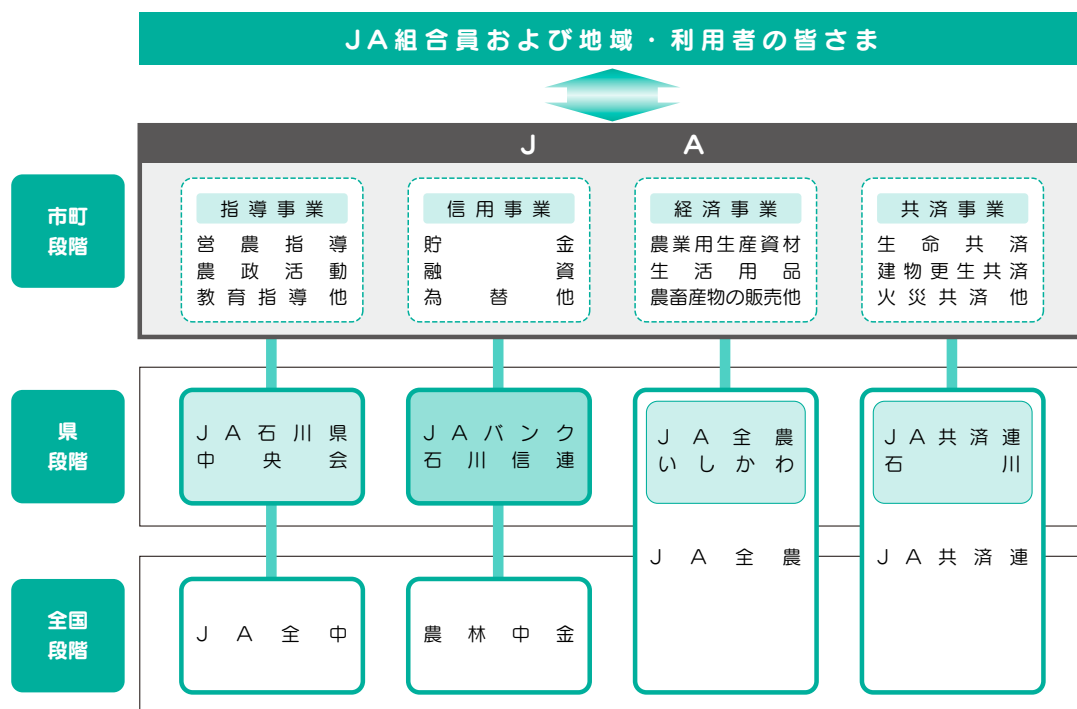
JAバンク石川信連

JAバンク石川の概要について

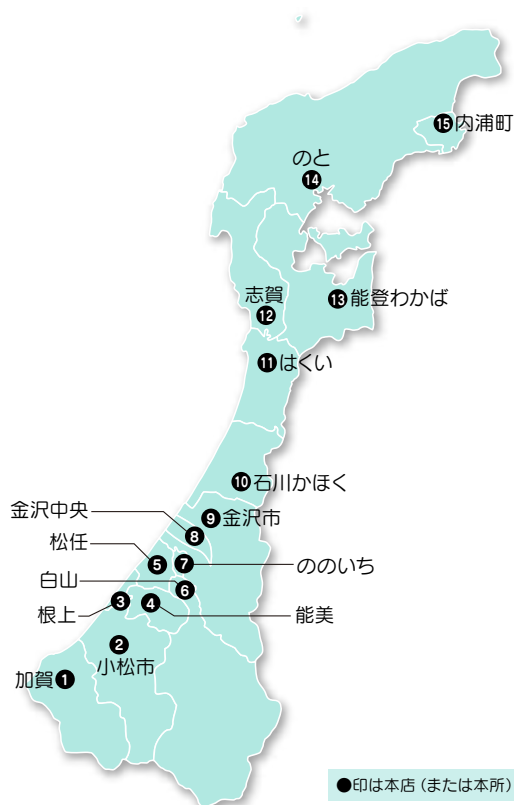
JAグループ石川の仕組み

JAグループは、農家組合員をはじめとする組合員組織を基盤に、市町段階のJA、県段階・全国段階の連合会組織で構成し、それぞれが機能を分担のもと、信用事業、指導事業、経済事業、共済事業等を展開しております。

このうち、信用事業においては、JA・信連・農林中金で構成するグループを総称して「JAバンク」とし、グループ全体のネットワークと総合力で、地域の皆さまに、より身近で便利、そして安心なメインバンクとなることを目指しております。



JAバンク石川のネットワーク



石川県内15JAの信用事業部門と当会を総称して「JAバンク石川」とし、JAと一体となって信用事業を展開しております。

当会は、信用事業を行う県段階の連合会組織として、県内JAの事業運営をサポートするとともに、県域を営業エリアとする地域金融機関として地域の皆さまから信頼される事業運営を行い、地域農業および経済の発展に貢献できるよう努めております。

JAバンク石川

県内15JA

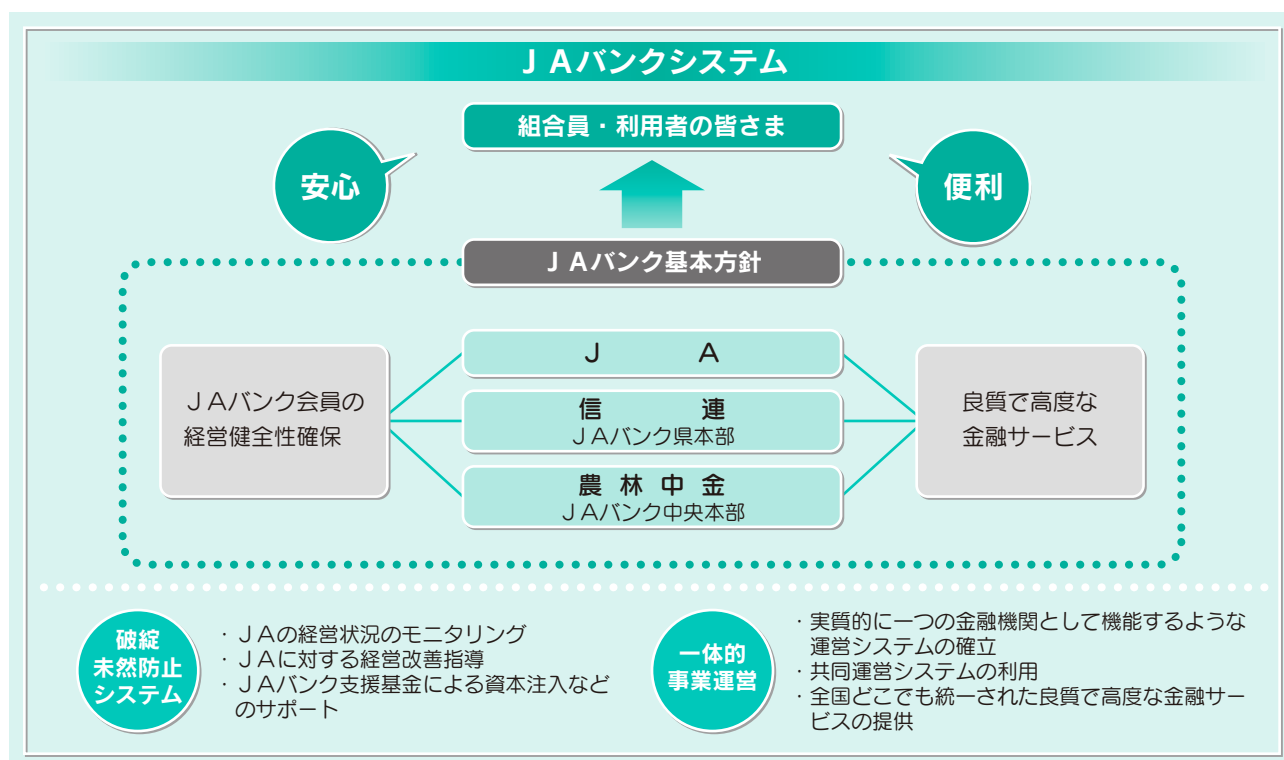
- | | | |
|---------|-----------|-----------|
| ① JA加賀 | ⑥ JA白山 | ⑪ JAはくい |
| ② JA小松市 | ⑦ JAののいち | ⑫ JA志賀 |
| ③ JA根上 | ⑧ JA金沢中央 | ⑬ JA能登わかば |
| ④ JA能美 | ⑨ JA金沢市 | ⑭ JAのと |
| ⑤ JA松任 | ⑩ JA石川かほく | ⑮ JA内浦町 |

県連合会

JAバンク石川信連

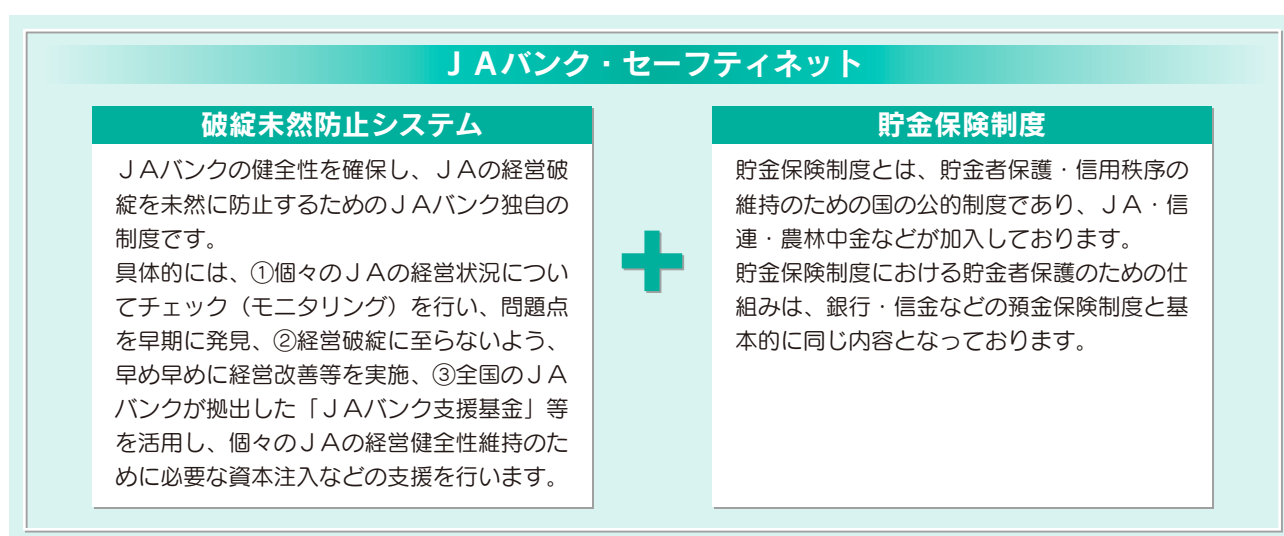
ＪＡバンクシステムとは…

組合員・地域利用者の皆さまに、より便利で安心な金融機関としてご利用いただくため、全国のＪＡ・信連・農林中金の総合力を結集し、再編強化法に基づき、実質的に「ひとつの金融機関」として活動する取組が「ＪＡバンクシステム」です。このＪＡバンクシステムを活用し、全体の高度化、専門化などを進めていきます。



ＪＡバンク・セーフティネットとは…

ＪＡバンクでは、「破綻未然防止システム」と「貯金保険制度」により「ＪＡバンク・セーフティネット」を構築しています。これにより、組合員・利用者の皆さまにより一層の安心をお届けします。



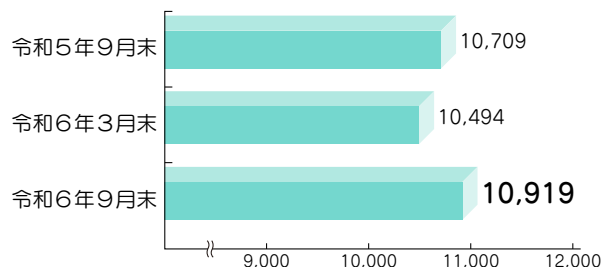
JAバンク石川信連の財務状況等について

本資料に掲載されている計数は、令和6年9月末仮決算に基づいております。

主要勘定の状況

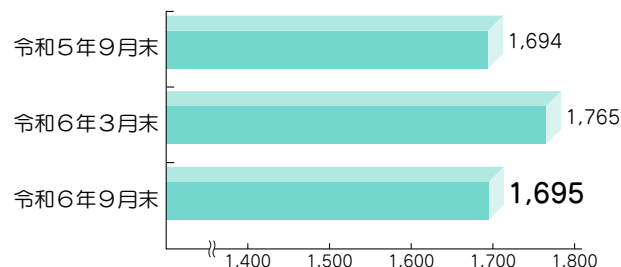
【貯 金】

(単位：億円)



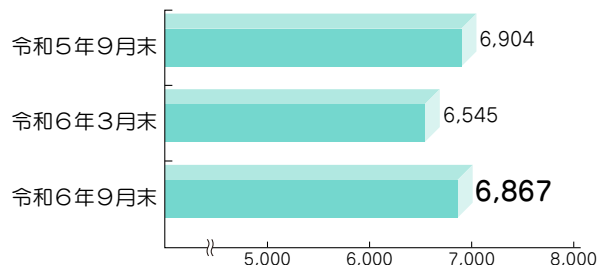
【貸出金】

(単位：億円)



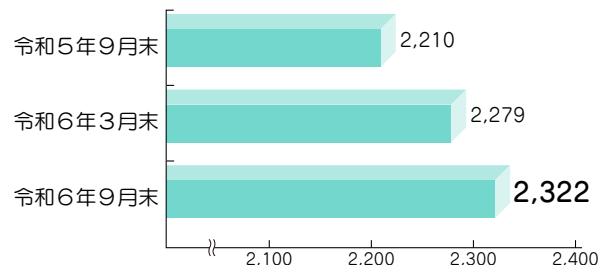
【預け金】

(単位：億円)



【有価証券】

(単位：億円)



損益の状況

(単位：百万円)

	令和5年9月末	令和6年3月末	令和6年9月末
経 常 収 益	3,761	7,070	3,465
経 常 費 用	2,523	5,164	2,560
経 常 利 益	1,238	1,905	905
当 期 剰 余 金	1,072	1,623	733

単体自己資本比率（国内基準適用）

(単位：百万円)

項 目	令和5年9月末	令和6年3月末	令和6年9月末
自 己 資 本	63,433	62,897	63,615
リ ス ク ・ ア セ ッ ト 等	374,008	376,077	376,316
自 己 資 本 比 率	16.96%	16.72%	16.90%

注．金融庁・農林水産省告示第2号農業協同組合等がその経営の健全性を判断するための基準に基づき算出しております。
国内基準行においては4%以上、国際統一基準行においては8%以上の自己資本比率が求められております。

・本資料に掲載してある計数は原則として百万円単位未満を切り捨
てのうえ表示しております。
・計数中の“0”は計数が百万円単位未満であることを、“-”は
該当する計数が無いことを表わしております。

有価証券等時価情報

【有価証券】

(単位：百万円)

区 分	令和5年9月末			令和6年3月末			令和6年9月末		
	取得価額	時 価	差 額	取得価額	時 価	差 額	取得価額	時 価	差 額
満期保有目的	22,199	21,301	△ 898	27,299	26,593	△ 706	30,699	29,804	△ 895
そ の 他	208,973	198,845	△10,127	209,198	200,674	△ 8,524	213,367	201,524	△11,842
合 計	231,173	220,147	△11,025	236,498	227,267	△ 9,230	244,067	231,329	△12,737

注：有価証券の時価は、各基準日における市場価格等に基づいて算出しております。
取得価額は、償却原価適用後、減損適用後の帳簿価額を記載しております。

【金銭の信託】

(単位：百万円)

区 分	令和5年9月末			令和6年3月末			令和6年9月末		
	取得価額	時 価	差 額	取得価額	時 価	差 額	取得価額	時 価	差 額
運用目的	800	837	37	800	800	－	800	778	△ 21
そ の 他	－	－	－	－	－	－	－	－	－
合 計	800	837	37	800	800	－	800	778	△ 21

注：金銭の信託の時価は、各基準日における市場価格等に基づいて算出しております。

農協法及び金融再生法に基づく開示債権

(単位：百万円)

	令和5年9月末	令和6年3月末	令和6年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	355	348	343
危 険 債 権	0	0	0
要 管 理 債 権	0	0	0
三月以上延滞債権	0	0	0
貸出条件緩和債権	0	0	0
小 計 (A)	355	348	343
正 常 債 権	169,722	176,803	169,842
合 計 (B)	170,077	177,151	170,186
不良債権比率 (A/B)	0.21%	0.20%	0.20%
保 全 額 (C)	355	348	343
担 保 ・ 保 証	11	3	0
引 当	343	344	343
力 パ ー 率 (C/A)	100%	100%	100%

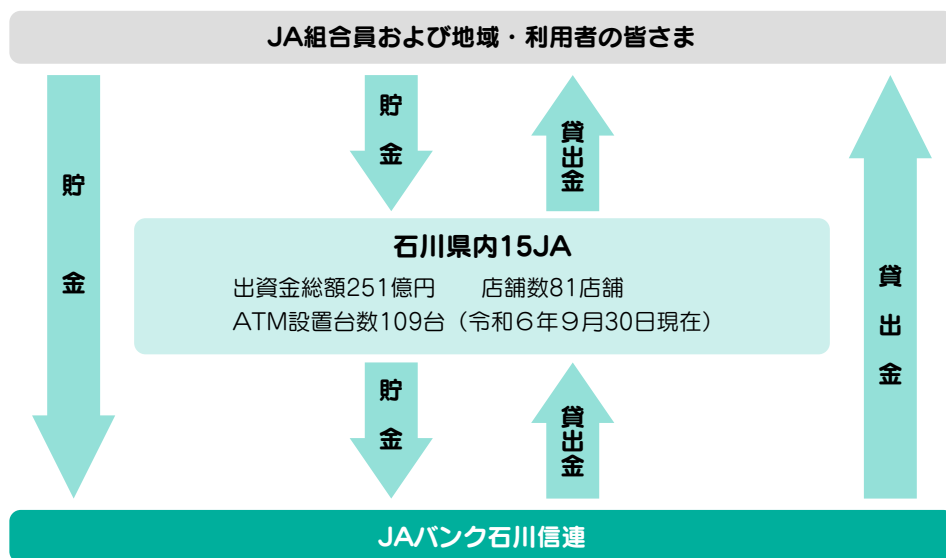
- (注) 1. 破産更生債権及びこれらに準ずる債権
破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権をいいます。
2. 危険債権
債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権をいいます。
3. 要管理債権
農協法上の「三月以上延滞債権」に該当する貸出金と「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金の合計額をいいます。
4. 三月以上延滞債権
元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金で、破産更生債権及びこれらに準ずる債権及び危険債権に該当しないものをいいます。
5. 貸出条件緩和債権
債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で、破産更生債権及びこれらに準ずる債権、危険債権及び三月以上延滞債権に該当しないものをいいます。
6. 正常債権
債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、1. 2. 4. 5. に掲げる債権以外のものに区分される債権をいいます。

JAバンク石川の地域密着型金融への取組状況等について

当会は、石川県を事業区域として、県内JA等が会員となって、相互に助け合い、発展していくことを共通の理念として運営されている相互扶助型の農業専門金融機関であるとともに、地域社会の一員として、金融を通じて県内経済の継続的発展に努めている地域金融機関であります。また、金融サービスの提供はもとより、環境・文化・教育・スポーツといった面からも広く地域社会の活性化に取り組んでおります。

なお、当会では、平成29年3月に金融庁が公表した「顧客本位の業務運営に関する原則」を採択し、利用者の皆さまの安定的な資産形成に貢献するため「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を制定しております。

また、金融円滑化にかかる基本方針を定め、中小企業等への経営支援に取り組むとともに、経営者保証に関するガイドライン研究会公表の「経営者保証に関するガイドライン」を踏まえ、誠実に対応するよう努めております。

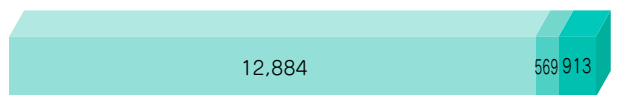


JA組合員および地域・利用者の皆さまからの資金お預かり状況

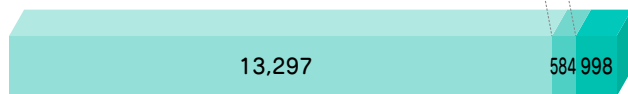
【県内JA貯金】

(単位：億円)

令和6年3月末：14,366



令和6年9月末：14,880

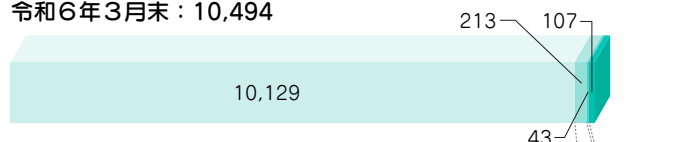


個人 地方公共団体等 その他

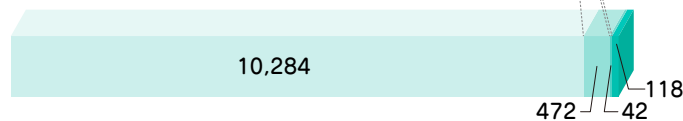
【JAバンク石川信連貯金】

(単位：億円)

令和6年3月末：10,494



令和6年9月末：10,919



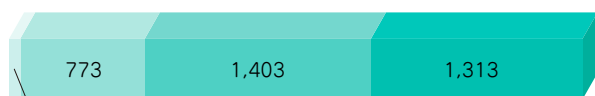
県内JA 地方公共団体 個人 その他

JA組合員および地域・利用者の皆さまの資金ご利用状況

【県内JA貸出金】

(単位：億円)

令和6年3月末：3,560



令和6年9月末：3,758



農業制度資金等 地方公共団体等 各種ローン等 事業資金その他

【JAバンク石川信連貸出金】

(単位：億円)

令和6年3月末：1,765



令和6年9月末：1,695



JA等会員 地方公共団体 地元中小企業等

能登半島地震・奥能登豪雨に対する対応

能登半島地震・奥能登豪雨により被災したＪＡ組合員・利用者に対し円滑な金融サービスの提供を行うとともに、金融相談窓口を設置し既往融資にかかる返済猶予等の貸付条件変更および復旧のための低利資金の供給に取組みました。

・円滑な金融サービスの提供

能登半島地震では被災地から地区外へ避難する利用者が多数いたことから、金沢市内の農業会館内に「被災地ＪＡ組合員・利用者総合相談センター」を設置し、各種相談業務に取組むとともに、県内ＪＡと連携し取引店舗外での貯払対応を実施しました。

また、奥能登豪雨においては、甚大な被害により営業が困難な店舗に移動店舗車両を設置し、円滑な金融サービスの提供に取組みました。

・特別対策資金等の対応

能登半島地震・奥能登豪雨により被害を受けたＪＡ組合員・地域利用者に対し迅速な資金対応や利子補給等による低利な災害資金を新たに制定したほか、既往融資の返済猶予等の金融円滑化に関する相談等、被災者の生活再建および地域農業の復興支援に取組んでおります。

・能登半島地震復興応援定期貯金キャンペーンの実施

県内農林水産業者の震災からの早期復興応援を目的に、県内農林水産物を抽選でプレゼントする「能登半島地震復興応援定期貯金キャンペーン」を実施しました。

農業者の所得向上、地域の活性化に向けた取組み

1. 農業者の所得向上に向けた取組み

ＪＡバンクならではの金融仲介機能発揮による、農業者の所得向上等に向けた取組みを進めております。

担い手コンサルティングの取組み

ＪＡバンクでは、営農・経済部門等と連携し農業者の経営課題の可視化や解決策の提案を行う「担い手コンサルティング」の実践に取組んでおります。

ＪＡバンク利子補給事業

担い手農業者、地域農業者の借入負担を軽減するため、農業近代化資金、農業バックアップ資金等の借入者に対する利子補給を行っております。

農業近代化資金・農業バックアップ資金の保証料助成

農業近代化資金・農業バックアップ資金の借入者に対し、保証料の助成をすることで、農業経営をバックアップし成長に向けた支援を行っております。

農村地域振興等の基金（ファンド）への出資

当会は、石川県が創設した「いしかわ農業参入支援ファンド」等に対し、ＪＡバンク石川として基金の一部を出資し、農業参入の支援・促進、農村地域振興等の観点から、ファンドの取組みを応援しております。

2. 食農教育サポート

未来を担う子どもたちに対して、食農を中心とする教育活動を通して、食、環境等と農業のつながりを知ってもらい、農業に対する理解を深めるため、ＪＡバンク教材本「農業とわたしたちの暮らし」を県内小学５年生及び特別支援学校へ贈呈しております。

3. 地域社会への貢献

当会では、県内ＪＡとともに、地域社会の一員として農業と自然を大切にしたい地域貢献活動の実践を掲げ、環境・文化・教育面にわたり幅広く活動を実施しており、これらの活動を通じて地域社会の振興・活性化に取組んでおります。

「ＪＡバンク石川 石川県トレセンジュニアサッカー大会」の開催

少年サッカーの普及と少年の健全な育成を目的として、令和６年５月、小松市こまつドームドリームピッチにおいて、「第３６回ＪＡバンク石川 石川県トレセンジュニアサッカー大会」を開催しました。

「いしかわ・金沢 風と緑の楽都音楽祭」への協賛

北陸の音楽文化の発信や地方創生をテーマとした「いしかわ・金沢 風と緑の楽都音楽祭」への協賛を行っております。

「第４７回ＪＡバンク石川くらしの絵コンクール」の開催

「くらしと農業」をテーマに、子どもたちがくらしを見つめ考えることで正しい生活感の醸成を図るとともに、美術教育の振興を目的として、第４７回ＪＡバンク石川くらしの絵コンクールを開催し、令和６年１０月の「石川の農林漁業まつり」において入賞作品の展示、特別優秀賞受賞者への表彰式を行いました。

「クリーンビーチいしかわ」への協賛・参加

環境保全に取組む「クリーンビーチいしかわ」に協賛し、毎年金沢市内で実施される海岸一斉清掃にボランティア参加しております。

お客さま本位の業務運営に関する取組み

JAグループは、食と農を基軸として地域に根ざした協同組合として、助け合いの精神のもとに、持続可能な農業と豊かで暮らしやすい地域社会の実現を理念として掲げております。

当会では、この理念のもと、平成29年3月に金融庁より公表された「顧客本位の業務運営に関する原則」を採択するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成に貢献してまいります。

《お客さま本位の業務運営に関する取組方針》

<https://www.is-ja.jp/jabank/shinren/honi.html>

中小企業等への経営支援

平成21年12月の金融円滑化法施行以来、合計56件、3,991百万円（令和6年9月30日まで）の貸付条件変更申込みがあり、債務者の経営実態や企業特性を踏まえたうえで迅速な審査と適正な対応を行いました。

なお、貸付条件変更後は定期的な訪問等により債務者の経営状況の把握に努め、適切な経営指導・経営改善支援等に努めております。

「経営者保証に関するガイドライン」への対応

経営者保証に関するガイドライン研究会（全国銀行協会及び日本商工会議所が事務局）が公表した「経営者保証に関するガイドライン」を踏まえ、当会は、本ガイドラインを尊重し、遵守するための態勢を整備し、お客さまと保証契約を締結する場合、また、保証人のお客さまが本ガイドラインに則した保証債務の整理を申し立てられた場合は、本ガイドラインに基づき、誠実に対応するよう努めております。

お取引先とのネットワークづくり

アグリファンド石川

昭和52年に、農業生産の中核的担い手となる自立経営農家の育成と、農業経営の安定向上を目的に、旧農林漁業金融公庫資金の利用者を対象に設立。

現在、会員数は83先で、持続可能な農業経営を目指し、会員が抱える経営課題の解決をテーマとした勉強会等、農業経営の安定・向上に向けた活動を行っております。

翼信会

昭和62年に、当会取引先企業等を会員とし、会員相互の情報交換と研鑽を目的に設立。

現在、会員数は41先で、年2回の経営者交流会のほか、講演会、視察研修や従業員交流会等を行っています。

また、アグリファンド石川と合同研修会を行うなど、相互交流を図っております。



©よりそう



石川県信用農業協同組合連合会

〒920-0383 金沢市古府1丁目220番地 TEL:076-240-5111
お客様ダイヤル ☎ 0120-30-7766
ホームページ <http://www.is-ja.jp/jabank/>
E-mail jabank@sin.is-ja.jp

プロフィール

（令和6年9月30日現在）

設立年月	昭和23年8月
総資産	1兆1,557億円
出資金	330億円
会員数	74会員
役員数	18名（経営管理委員11名、理事3名、監事4名）
職員数	68名（男子42名、女子24名）
事務所	本所